

災害！そのときどうなるの??

問 防災課防災計画係

☎(95)9874

今回のテーマ

「警戒レベルって何？」

最近、テレビやインターネットで警戒レベルっていうのを聞くけど、あれは何？



情報の意味を直感的に理解でき、住民の皆さんがそれぞれの状況に応じて避難できるように5段階の警戒レベルを使って情報発信を行うことになりました。



暴風・強風
はありません。

警戒レベル	住民がとるべき行動	避難の情報	雨・川・高潮の情報 (警戒レベル相当情報)
5 命を守るための最善の行動をとる	既に災害が発生している状況です	災害発生情報【市】	大雨特別警報、はん濫発生情報
レベル5での避難は遅すぎます。既に災害が発生している状況です その場の状況で命を守るための最善の行動をとみましょう			
4 「危険な場所」から 全員避難	速やかに危険な場所から避難先へ避難しましょう	避難指示(緊急)【市】 避難勧告【市】	土砂災害警戒情報、高潮特別警報、 高潮警報、はん濫危険情報
避難先までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や自宅内のより安全な場所に移動しましょう			
3 「危険な場所」から 高齢者等は避難	避難に時間を要する人は危険な場所から避難しましょう そのほかの人は避難の準備を整えましょう	避難準備・高齢者など避難開始【市】	大雨・洪水警報、高潮注意報、 はん濫警戒情報
避難に時間を要する人とは、高齢者や障害者、乳幼児などとその保護者、支援者を指します			
2	避難に備え、避難行動を確認しましょう		大雨・洪水注意報、高潮注意報、 はん濫注意情報
ハザードマップ、避難所、非常持出袋を確認しましょう			
1	災害への心構えを高めましょう		早期注意情報

ここがポイント！

- ・「自分の命は、自らが守る」意識を持ち、情報収集とそれに基づく早めの判断・行動が大切です。
- ・「危険な場所」から避難というのがポイントです。安全な場所であれば、そこから逃げる必要はありません。今一度、洪水＆高潮ハザードマップでご自宅の水害リスクをご確認ください。
- ・警戒レベル相当情報は、避難行動の参考にする状況情報です。「暴風・強風」に関する警報は警戒レベル相当情報とひもづいていません。レベル標記がないから避難行動をとる必要がないわけではありません。



碧南市洪水＆高潮ハザードマップはこちらからご覧いただけます



情報収集にはへきなん防災メールが有効です。是非ご登録ください